

## 平成28年度歯と口腔の健康実態調査について

### ■ 目的

- 宮城県では、すべての県民の心身全体の健康の保持増進に関わる歯と口腔の健康づくりを推進するため、平成22年12月に「宮城県歯と口腔の健康づくり推進条例」を施行し、さらに、同条例に基づき、平成23年10月に「宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」を策定し、歯科保健対策を推進している。
- 同条例では、おおむね5年毎に、歯と口腔の健康に関する実態について調査を行い、その結果を速やかに公表するとともに、調査結果を検証し、施策の推進並びに基本計画の策定・見直しに反映させることとしている。

### ■ 前回調査の概要（平成24年度）

- 宮城県民の歯と口腔の健康実態と、生活習慣や歯科保健行動との関係性等を把握し、今後の歯科保健施策の推進に必要な基礎資料とするとともに、「基本計画」に基づく今後の事業に活用していくため、各市町村の協力を得て、平成24年9月から11月に調査を実施。
- 調査の概要は以下のとおり。

#### ◇実施主体

- ・宮城県

#### ◇調査対象

- ・対象地区 宮城県全域
- ・対象者 20歳～84歳までの男女1,300人
- ・対象者の抽出方法 各市町村（仙台市は区ごと）から、5歳刻みの年代ごとに100人を抽出

#### ◇調査方法

- ・調査対象者に歯科医療機関にて口腔診査（歯科健康診査）を受診していただき、歯科医療機関が記入した調査票を取りまとめ、その結果を集計・分析。

#### ◇調査結果

- ・調査対象者数は20歳～84歳までの男女1,300人であったが、調査に協力いただいたのは、989人（76.1%）。

### ■ 平成28年度調査の概要（案）

- 平成29年度に終期を迎える「基本計画」の評価と次期計画策定の基礎資料とするもの。
- 調査概要（案）は以下のとおり

#### ◇実施主体

- ・宮城県

#### ◇調査対象

- ・対象地区 宮城県全域
- ・対象者 20歳～84歳までの男女1,200人程度
- ・対象者の抽出方法 平成28年度に実施する国民健康・栄養調査や県民健康・栄養調査の実施地区の中から選定することを想定

#### ◇調査方法

- ・前回（平成24年度）の調査方法を検証しながら、調査方法を検討。